



遺跡の背後がワイナピチュ山

ペルーの1983年世界遺産（複合遺産）登録のマチュピチュ歴史保護区です。1911年にアメリカ人の考古学者ハイラム・ビンガムによって発見されるまで埋もれていたインカ帝国の都市（1440年頃建設着手）の遺跡です。1.5km程南のマチュピチュ（老いた峰）山（標高3061m）と1km程北のワイナピチュ（若い峰）山（標高約2700m）の間の尾根線鞍部に、1段3m程で40段以上の段々畑:アンデネス（アンデスの語源とも言われる）も含めて、標高2300~2400m程に展開しています。石造壁+木造屋根の建物が200以上あったようです。遥かに見下ろす溪谷の底にウルバンバ川（アマゾン川源流のひとつ）が南東から近付き、東側、北側（ワイナピチュ山の裏）、西側と回り込み、南西の方に流れています。当時の首都クスコからは直線距離で約70km北西、標高約1000m下ったところにあたります。インカ文明には文字がなかったため解明されていないことも多く、通常の都市ではなく王族の避暑地、太陽観測の地や宗教都市との説もあります。インカ文明の特徴「カミソリの刃も入らない隙間の石積み」が何カ所も見られました。500年以上崩れていない急勾配の段々畑は、石積み表面だけでなく内部の雨水処理技術も確立されていたとのこと。街の外の見張り小屋、施錠できる街の門、宮殿、貴族や技術者の居住区、太陽の神殿（夏至・冬至を特定する窓がある）、コンドルの神殿（都市全体もコンドルの形との説もある）、儀式の石、天体観測の石、インティワタナ（太陽をつなぐものの意味、遺跡の高所にある日時計）、広場、水汲み場、等々を見学できました。遺跡内に食べ物や三脚の持込みは禁止、マチュピチュ村（標高約2000m）からは、つづら折れ未舗装のハイラム・ビンガムロード（1945年完成）をミニバスで登りました。



400m程の谷底にウルバンバ川



アンデネス（段々畑）



見張り小屋



施錠できる門



隙間の無い石積み



太陽の神殿



天体観測の石（水を張っている）



インティワタナ（日時計）



アンデネス（段々畑）



神聖な広場と主神殿



水汲み場（マチュピチュ山から導水）



翼

翼

嘴

コンドルの神殿

遺跡内でリヤマが草を食み、尻尾がリスのようなウサギ（ビスカッチャ）やトカゲも見られ、ミニ植物園もありました。遺跡近くでハチドリも見掛けましたが、写真撮影には失敗しました。北端にワイナピチュ山の登山口がありましたが、1日の登山者数制限があり入山時刻帯指定の予約が必要とのことです。



リヤマ



ビスカッチャ

インカ帝国内に張り巡らされた「インカ道」。一定間隔でタンボ（休憩所:宿泊施設）が設けられ、飛脚による連絡網が完備されていたそうです。その「インカ道」がトレッキングコースになっています。遺跡から片道 2km 程で標高 2720m（ワイナピチュ山とほぼ同じ高さ）、マチュピチュ山の稜線の峠、インティプンク（太陽の門）まで散策しました。眼下にハイラム・ビンガムロードや遺跡、その先にワイナピチュ山が望めます。南半球ですので、反対側の日陰側の南向き斜面から登って来ると、この峠で初めて明るい北向き斜面にマチュピチュが見える、まさに「太陽の門」だと思いました。



途中のタンボ跡



インティプンク峠



ハイラム・ビンガムロード



ワイナピチュ山頂

マチュピチュ村のアルマス広場に、マチュピチュを建設した第9代インカ帝国皇帝パチャクティ像があります。

旅行の直前に地図でマチュピチュ村をアグアス・カリエンテス（熱い水）と表記したものを発見。これは温泉があるかと現地を探して、ウルバンバ川の支流アグアス・カリエンテス川沿いの温泉に入って来ました。1917年の日本人移民の内野予吉（マチュピチュまでの線路敷設、発電所建設、初代村長も務めた）という方がこの温泉も発見したそうです。この旅行より後ですが2015年に、その方の出身地福島県大玉村がマチュピチュ村の世界で唯一の友好都市になっています。



パチャクティ像



マチュピチュ温泉



ペルーレール ハイラム・ビンガム号

10月10日（土）TBS 21:00からの「世界ふしぎ発見」は、「いつかは行きたい世界遺産マチュピチュ徹底解剖」とのことです。この南米旅行により、少しも立寄っていない大陸は南極だけになりました。

<google 地図参照> ワイナピチュ山頂のストリートビューでは、遺跡全景を見下ろすことができます。

遺跡 <https://www.google.co.jp/maps/@-13.1634115,-72.5451351,17.37z>

インティプンク <https://www.google.co.jp/maps/@-13.1700316,-72.5343463,16.87z>

マチュピチュ村 <https://www.google.co.jp/maps/@-13.1548332,-72.5248317,17z>

温泉 <https://www.google.co.jp/maps/@-13.1505615,-72.5211323,18.75z>

ワイナピチュ山頂 <https://www.google.co.jp/maps/@-13.1561445,-72.5465923,19.96z>

(写真撮影：2012.05.03~05)

(2020.10.01)